

平成 2 6 年度

事 業 報 告 書

公益財団法人川崎市公園緑地協会

目 次

平成26年度事業報告書

I 事業別実施状況	1
公益目的事業1	1
1 緑の保全・推進事業	1
(1) 緑地保全事業	1
(2) 緑化推進事業	1
2 緑の普及啓発事業	2
(1) 普及啓発事業	2
(2) 花の街かど景観事業	3
(3) わがまち花と緑のコンクール事業	3
3 緑のボランティア事業	3
(1) 緑のボランティア育成事業	3
(2) 緑のボランティア活動支援事業	4
(3) 花フェスタの開催	5
公益目的事業2	6
1 公園緑化・利用促進事業	6
(1) 公園緑化推進事業	6
(2) 広報誌及び冊子の発行	6
(3) 「ホームページ」の発信	6
(4) 各種イベントの開催	6
(5) カーボンチャレンジ等々力の実施	8
(6) 他団体への協賛事業の実施	8
2 公園運営事業	9
(1) 公園緑地・運動施設等の管理運営業務	9
(2) 等々力緑地つり池施設の管理運営業務	9
(3) 生田緑地ばら苑のバラ育成及び管理運営業務	9
(4) 大師公園の管理運営業務	10
(5) 緑化センターの管理運営業務	10
収益事業	11
1 売店等の運営	11
(1) 売店運営	11
(2) 食堂運営	11
(3) 自動販売機運営	11
2 有料駐車場の運営	11
II 法人運営に関する事項	12
1 評議員及び役員等	12
2 組織図	13
3 評議員会・理事会事項	14

I 事業別実施状況

公益目的事業 1（緑の街づくりの推進及び普及啓発に関する事業）

1 緑の保全・推進事業

[34,950,929円]

(1) 緑地保全事業

特別緑地保全地区及び緑の保全地域（以下「緑の保全地域等」という。）・緑地保全協定地、保存樹林、保存生垣及び保存樹木の管理協定を市と締結した当該土地所有者に対し、管理に要する費用の一部を助成した。

平成26年度緑地保全事業奨励金支払い実績

種 別	面積・箇所数等	単 位	人 数	金 額 (円)
緑の保全地域等	513,454.53	m ²	79	5,944,016
緑地保全協定	692,588.93	m ²	120	6,537,147
保存樹林	30	ヶ所	29	360,000
保存生垣	46	ヶ所	46	550,000
保存樹木	895	本	242	2,136,200
まちの樹	36	本	28	360,000
合 計			544	15,887,363

(2) 緑化推進事業

ア 緑の活動団体等による緑化

公開性の高い場所における植樹及び花壇作り等の緑化活動や、植生管理等の緑地保全活動を行う緑の活動団体全237団体のうち、183団体に活動経費の一部助成を行った。

(5,579,000円)

区 別	団 体 数	()内の数字は、登録団体数	
川崎区	27(36)	宮前区	36(42)
幸 区	16(25)	多摩区	39(48)
中原区	23(29)	麻生区	25(33)
高津区	17(24)	計	183(237)

イ みどりの事業所

- ・ 川崎市みどりの事業所推進協議会（56事業所）への活動助成を行った。
- ・ 同協議会加入事業所における「公共のみどり」10事業所への維持管理等にかかる費用の一部を助成した。

(3,397,624円)

ウ 生垣づくり

公共性がある場所で、延長5m以上の生垣を新設する人に対し、費用の一部を助成した。

- ・ 1カ所 延べ36.5m

(182,000円)

エ 屋上・壁面緑化

市街化区域内において、建築物の屋上・壁面を緑化する場合、経費の一部を助成した。

- ・ 屋上緑化4ヶ所 延べ106㎡
- ・ 壁面緑化1ヶ所 延べ27㎡ (1,382,000円)

オ まちの樹診断及び治療

「まちの樹」に指定された樹木について、樹木診断及び治療を行う場合、その費用の一部を助成した。

- ・ 診断1件(1本) 治療0件(0本) (15,000円)

2 緑の普及啓発事業

[15,726,940円]

(1) 普及啓発事業

ア 思い出記念樹

出生・結婚等の思い出として、市民に記念樹を贈呈した。(1,006本)

- ・ 対象別配布本数

出生	入園	入学	成人	結婚	銅婚	銀婚	金婚	賀寿
169	125	156	62	72	13	33	22	190
新市民	新築	合計						
55	109	1006						

- ・ 苗木別配布本数

ツバキ	ツツジ	シクナゲ	キンモクセイ	ジンチョウゲ	ライラック	アジサイ	モッコウバラ
14	29	71	72	82	113	61	92
サルスバリ	ハナミズキ	ナンテン	ガジュマル	ゴールドクレスト	パキラ	ベンジャミン	ドラセナ
40	113	43	61	47	64	74	30
合計							
1006							

イ 公園とみどりのポスター・標語コンクール(第42回)

- ・ 応募期間 平成26年7月中旬～10月中旬
- ・ 応募作品 緑化を題材としたポスター382点、標語862点
- ・ 入賞作品 75点を表彰し宮前区役所に展示した。
また、平成25年度の入賞作品を、楽大師、アゼリア広報コーナー、花と緑の市民フェア(等々力緑地)などに展示した。

ウ 緑化に関するパンフレット等による普及啓発活動

緑化に関するパンフレットを作成し、各種行事において花の種とともに配布し普及啓発を行った。

- ・ パンフレット
「思い出記念樹」ほか4種計2,000部を作成した。
- ・ 花の種

緑化に関する普及啓発を目的として10種計33,000袋を作成した。

また、球根320球を配布した。

エ 花と緑の推進活動

市内の緑化を効果的に進めるため、市を縦断する3つの軸（道の軸・鉄道の軸・川の軸）を緑化重点の中心とし、その軸線上の吹込交差点周辺、東名川崎インターチェンジ周辺、久地駅周辺、武蔵中原駅周辺の花壇やプランター及びばら苑アクセスロードのバラの維持管理等を市民や企業との協働により実施した。

オ 花と緑の市民フェアへの協賛

等々力緑地で開催された花と緑の市民フェアに協賛し、草花・花の種及びパンフレットを配布し、普及啓発を行った。

- ・ 実施日 平成26年5月23日から5月25日までの3日間
- ・ 場所 等々力緑地

(2) 花の街かど景観事業

ア 市役所通り花の街かど景観事業

花壇18箇所、ハンギングバスケット42基に四季の草花を植え維持管理を行った。

イ 川崎駅前広場花づくり事業

花壇5箇所、プランター16基に四季の草花を植え維持管理を行った。

ウ 花育支援事業（新規事業）

市内の学校で生徒を中心とした花壇づくりを通して草花の植え付けや成長する過程を体感し、維持管理の大切さを学ぶことにより、情操教育の一助となるとともに地域コミュニティ形成のきっかけづくりを行った。

なお、植え付けや維持管理などの指導には、人材バンクを活用した。

- ・ 実施日 平成26年11月4日から平成27年1月29日までの6日間
- ・ 場所 枳形中(整備委員会16名) 王禅寺中央中(環境委員会18名)
- ・ 面積 枳形中(約3.2㎡+プランター10基) 王禅寺中央中(約30㎡)

(3) わがまち花と緑のコンクール事業(第10回)

市内の優れた景観の発掘と、花と緑を通して美しい潤いのある景観づくりに努めている個人、団体を募集し、現地調査及び審査会を行った。

平成26年6月28日(土)に中原市民館において表彰式を開催し、大賞2件のほか市制90周年・第10回記念特別賞2件を含め20件の表彰を行った。

- ・ 応募期間 平成26年3月15日から4月15日
- ・ 応募総数 111件

3 緑のボランティア事業

[42,465,145円]

(1) 緑のボランティア育成事業

ア 花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）

幅広い花や緑の活動手法を学び、地域の緑化推進の担い手を育成するため

「平成26年度 花と緑のまちづくり講座」を実施した。

- ・ 実施日 平成26年9月11日から平成27年1月15日までの6日間
- ・ 参加者 26名
- ・ 修了者 23名

イ 里山ボランティア育成講座

里山の保全活動における基礎知識、下草刈り、間伐のフィールド学習を行い、里山管理の担い手を育成するため「平成26年度里山ボランティア育成講座」を実施した。

- ・ 実施日 平成26年6月7日から12月6日までの6日間
- ・ 参加者 44名
- ・ 修了者 38名

ウ こども黄緑クラブ（こども自然体験教室）

次代を担う子どもたちが草笛や花の風車を作って遊ぶ草花遊びや観察会を通して花や緑に親しみ、自然の中でおもいきり体を動かすことにより、豊かなふるさと川崎を体験してもらうことを目的に実施した。

- ・ 実施日 平成26年6月19日から平成27年1月24日までの7回
- ・ 場 所 緑化センター、等々力緑地等
- ・ 参加者 延べ227名（子供117名、保護者等110名）

エ かわさき花と緑の問題集作成・編集（e-クイズ）

かわさきガーデナー問題を活用し、協会ホームページ上で問題を配信した。問題の作成に当っては、学識経験者を含む審査会を実施し作成した。

- ・ 問題の配信 年4回更新（春・夏・秋・冬）各20問

オ 花壇ボランティア実践講座

「花と緑のまちづくり講座」卒業生を対象にスキルアップを目的に「平成26年度花壇ボランティア実践講座」を実施した。

- ・ 実施日 平成26年9月24日から11月19日までの5日間
- ・ 参加者 22名
- ・ 修了者 21名

カ チャレンジボランティア体験学習（チャレボラ）

川崎市内在住・在学の学生を対象に、夏休みの期間中、枝打など森の手入れや花壇の花がら摘みなどの緑のボランティア等の体験学習を社会福祉協議会等と共催で実施した。

- ・ 実施日 平成26年7月23日から8月19日までの4日間
(3プログラム)
- ・ 場 所 等々力緑地、菅生緑地(水沢の森)、県道鶴見溝ノ口線(高津区役所～洗足学園間)
- ・ 参加者 延べ38名

(2) 緑のボランティア活動支援事業

ア 花と緑の交流会の開催

市内において緑地の保全や緑化の推進にかかわるグループが、それぞれの自主性を尊重しつつ互いに学びあうという精神を生かし、日ごろの活動の成果を広

く市民に発表するとともに、これらの人々の交流を深めること等を目的として「2014年度花と緑の交流会」を開催した。

- ・ 開催日 平成26年11月30日（日）
- ・ 場所 多摩市民館（視聴覚室・体育室・大会議室）
- ・ 参加者 388名
- ・ 内容 ミニコンサート・花と森の分科会、団体の発表、パネル展示・お土産ブース等
- ・ 「緑のタウンページ」「緑の活動団体登録マップ」を開催日に併せて発行した。

イ 緑の活動団体交流サロンの実施

各区緑の活動団体を対象に情報交換や課題解決のため、ワークショップを開催した。また、各区の特色にあわせた講師による活動の参考になる講義を行った。

- ・ 実施日 平成26年9月19日から12月5日までの3日間
- ・ 場所 川崎市総合自治会館
- ・ 参加者 延べ56団体（105名）

ウ 公園緑地愛護会、管理運営協議会及び街路樹愛護会活動の支援

ボランティア活動に関する情報提供等を行った。

エ 情報誌の発行

花や緑に関する活動団体への情報提供と、その活動を広く市民に知らせる事を目的に「緑のボランティア通信」第32号から第37号を発行した。（年6回）

オ 出前講座の実施

緑の活動団体や管理運営協議会等を対象に、日頃の活動の中で技術の向上や知識を得たいという団体に対して出張し、活動の支援、助言を行った。

- ・ 実施回数 80回

カ 緑の人材バンク登録者の活用

緑の知識や技術を活用し、市内の緑の推進を図るため、技術指導、作業補助等の支援を協会職員と協働で行った。

キ 図書・道具の貸し出しの実施

緑の活動団体等への図書及び作業用鎌、のこぎり等の道具の貸し出しを行った。

ク 鉢植え講習会の開催

- ・ 開催日 平成26年12月12日（金）
- ・ 場所 川崎市総合自治会館
- ・ 対象者 緑の活動団体の会員
- ・ 参加者 57団体（100名）

(3) 花フェスタ(花と緑で繋ぐまちづくり)の開催

花と緑の大切さをより多くの人に理解してもらい、花と緑のまちづくりを通じた交流を目的に開催した。

- ・ 開催日 平成26年10月17日（金）
- ・ 場所 生田緑地ビジターセンター、生田緑地ばら苑（講座）
わがまち花と緑のコンクール受賞花壇（見学）
- ・ 対象者 川崎市民
- ・ 参加者 41名

公益目的事業 2（公園緑地の運営及び健全な利用促進に関する事業）

1 公園緑化・利用促進事業

[88,500,706円]

(1) 公園緑化推進事業

緑豊かな公園の緑化推進を目的に、花壇作り及び草花の植付を実施した。

- ・ 等々力緑地、大師公園の花壇に四季の草花を植え、公園緑化の推進を図った。

(2) 広報誌及び冊子の発行

ア 広報誌「グリーンライフかわさき」の発行

公園緑地の利用活性化及び都市緑化の普及啓発を目的に年2回発行した。

- ・ 内 容 A4版、8P、4,000部、春号及び秋号

イ 冊子「公園への小さな旅」の発行

首都圏公園緑地関係団体連絡協議会の協賛事業として、協会事業のPRを目的に冊子を発行した。

- ・ 内 容 川崎市、横浜市、千葉市等の首都圏5市及び1都3県の代表的な、135公園のガイドブック

(3) 「ホームページ」の発信

逐次リニューアルを行い、Web広報を強化。

協会事業の周知、報告及び各種施設におけるイベントのご案内などの情報をタイムリーに提供。

- ・ アドレス：<http://www.kawasaki-green.or.jp>

(4) 各種イベントの開催

公園緑地等の運営管理者として、各施設においてイベント主催者との協働により、市民ニーズを踏まえた協会独自の事業を企画立案のうえ、開催した。

ア 「音楽の夕べ瀋秀園野外ライブコンサート」の開催（第9回）

大師公園の利用促進と市民サービスの向上を目的に「音楽のまち・かわさき」にふさわしい演奏家を招いて、野外ライブコンサートを開催した。

- ・ 実施日 平成26年10月11日（土）
- ・ 場 所 大師公園内中国庭園「瀋秀園」
- ・ 来園者 345名

イ 等々力サッカーフェスタ2014の開催（第8回）

等々力運動施設の利用促進とスポーツを通じた子どもたちの健全育成の支援を目的に、地元J1チーム「川崎フロンターレ」を招いて、交流会を開催した。

- ・ 実施日 平成26年5月17日（土）
- ・ 場 所 等々力陸上競技場
- ・ 参加者 市内小学生 300名

ウ 新春たこ揚げ大会の開催（第34回）

地域の子ども達の健全育成の支援と、緑地利用の促進を図り、協会事業活動のPRを目的に地域子ども会との協働により開催した。

- ・ 実施日 平成27年1月11日（日）
- ・ 場 所 多摩川河川敷（中原宮内地内）
- ・ 参加者 約700名

エ 「夏休みこども釣り教室」の開催（第4回）

市内の小中学生を対象に、釣りを通じて水辺と自然環境を学んでもらうと共に、青少年の育成と施設の利用促進を目的に、等々力緑地釣り池愛好会、川崎へら鮎釣り連合会の協力により開催した。

- ・ 実施日 平成26年8月17日（日）
- ・ 場 所 等々力緑地釣り池
- ・ 参加者 98名

オ 花と緑の講習会の開催

緑化事業の普及啓発を目的に、地元商店街実行委員会主催の「第10回かわさき楽大師」に出店し、花と緑の青空園芸教室、園芸相談所の開設及び公園とみどりのポスター・標語コンクール優秀作品の展示などを実施した。

- ・ 実施日 平成26年4月19日（土）、20日（日）
- ・ 場 所 大師公園イベントブース
- ・ 参加者 花と緑の青空園芸教室及び園芸相談191名

カ ばら苑一般開放時（春・秋）のイベントの開催

緑化の推進と施設の利用促進並びに協会市民還元事業周知を目的に、バラに精通した講師による「ばらの育て方講習会」、来苑者の撮影した「バラの写真展示」、地元中学生や音楽家たちによる「生田緑地ばら苑コンサート」を開催した。

- ・ 実施日 春・秋バラ苑開園期間の週末特定日
- ・ 場 所 生田緑地内ばら苑
- ・ 参加者 ばらの育て方講習会 延べ320名（8回開催）
バラの写真展示 157作品
生田緑地ばら苑コンサート約750名（5回開催）

キ 緑化センター祭りの開催（第5回）

緑化の推進と施設利用促進並びに地域交流を目的に、日本盆栽協会多摩支部、かわさき水辺の楽校等地域団体との協働により、各種体験教室、青空・緑の相談所などを開催した。

- ・ 実施日 平成26年11月8日（土）
- ・ 場 所 川崎市緑化センター
- ・ 参加者 6,923名（入園者数）

ク 「かわさき大師サマーフェスタ」ウォークラリー会場の運営

地域交流と施設利用の促進を目的に、「かわさき大師サマーフェスタ」主催者との協働により、指定管理事業施設瀟秀園内において、ウォークラリー会場の運営を行うとともに、地域交流を図った。

- ・ 実施日 平成26年7月21日（祝）
- ・ 場所 大師公園内「瀋秀園」
- ・ 参加者 660名

ケ 「大師公園わんわん相談室」並びに「花と緑の園芸相談室」の開催（第4回）

公園を利用する愛犬家を対象とした、マナー向上と啓発を図ることを目的に、犬の「しつけ」についての専門講師による相談室を開催した。

あわせて、公園利用者を対象に、緑の普及推進並びに協会緑化事業の広報などを目的とした、園芸相談室を設置し、身近な園芸相談の応接、指導を行った。

- ・ 開催日 平成27年3月7日（土）
- ・ 場所 大師公園内芝生広場
- ・ 参加者 31名

（5）カーボンチャレンジ等々力の実施

CO₂削減に向けた環境対策事業を展開することを目的に、等々力陸上競技場で川崎フロンターレのホームゲーム開催時に、場内食堂において使用される食器をリユースする「カーボンチャレンジ等々力」事業を、展開した。

この事業は、川崎フロンターレ、富士通川崎工場、川崎市との協働で実施した。平成26年度リユース食器の回収率は、97.3%を達成した。

（6）他団体への協賛事業の実施

協会が、管理運営を行っている各種施設において、利用団体、組織などとの交流及び事業連帯を推進することを目的に、各種イベントの開催に協賛した。

ア	第43回少年釣り大会	平成26年 5月 5日
イ	第45回花と緑の市民フェア	平成26年 5月23日～25日
ウ	第26回等々力緑地こども写生大会	平成26年 7月13日
エ	第40回チャリティへら鮎釣り大会	平成26年10月13日
オ	第7回首都圏公園スタンプラリー	平成26年3月1日～11月30日

2 公園運営事業

[218, 525, 690 円]

(1) 公園緑地・運動施設等の管理運営業務（等々力緑地、富士見公園）

ア 等々力緑地内運動施設

維持管理業務及び一部使用料の収納事務並びに利用者の安全管理を行った。

- ・ 施設名 陸上競技場、テニスコート、硬式野球場、中央スポーツ広場、サッカー場
- ・ 内容 ナイター施設を含む通年実施

イ 富士見公園内運動施設

維持管理業務及び一部使用料の収納事務並びに利用者の安全管理を行った。

- ・ 施設名 テニスコート、野球場、市民広場、弓道場、相撲場
- ・ 内容 ナイター施設を含む通年実施

両施設とも、施設の管理にかかわる事項については、川崎市及び関係機関との連絡調整を密接に行い、コンプライアンス及び利用者の安全第一を踏まえ、業務執行を行った。

(2) 等々力緑地つり池施設の管理運営業務

へら鮎放流及び管理並びに保全を行った。

施設の維持管理業務及び使用料の収納事務並びに利用者の安全管理を行った。

利用者数（6時からの早朝供用を含む）

利用者別	26年度	25年度	比較		備考
			増 △ 減	比率	
大人	17,340名	16,975名	365名	102.2%	へら鮎放流 1t
小人	696名	714名	△18名	97.5%	
合計	18,036名	17,689名	347名	102.0%	

(3) 生田緑地ばら苑のバラ育成及び管理運営業務

通年におけるバラの育成管理を行うと共に、春・秋のばら苑開苑期間中における施設警備、来苑者の安全の確保及び各種案内、市民サービスの向上に係わる業務について、ボランティアとの協働により実施した。

- ・ 開苑期間 春 平成26年5月15日～6月1日 の16日間
秋 平成26年10月10日～11月3日の22日間
- ・ 来苑者数 春 78,047名
秋 29,587名 合計 107,634名
- ・ 内容 講習会、コンサート、バラ写真展示、バラ苗、川崎地元商品の販売などを実施
約530種、約4,700株の育成管理（通年）

(4) 大師公園の管理運営業務（指定管理業務）

公園施設の整備、点検、清掃等の維持管理業務及び有料運動施設の受付業務、公園利用者の安全確保対策にかかわる業務、市民サービスの向上にかかわる業務などを、精力的に行った。

指定管理3年目の事業者として、協定書に定めた事項を確実に履行すると共に自主事業、市民還元事業を精力的に展開した。

事業実施にあたっては、効果効率を踏まえたうえで、利用者の安全確保とコンプライアンスを徹底した。

- ・ 施設名 川崎市大師公園（公園面積 8.7ha）
運動施設、便益施設、修景施設、園路、広場、遊戯施設等
- ・ 指定管理期間 平成24年4月1日～平成29年3月31日

(5) 緑化センターの管理運営業務（指定管理業務）

植物園施設の維持管理業務、都市緑化にかかわる相談、指導、広報に関する業務、樹木、草花、種苗の配布及びあっせんに関する業務、都市緑化の推進に資する業務などについて、精力的に行った。

指定管理最終年の事業者として、協定書に定めた事項を確実に履行するとともに従前4年間の実績と市民ニーズを勘案した提案事業として緑に関する各種講座や見本庭園造成等を実施した。

- ・ 施設名 川崎市緑化センター（都市緑化植物園、面積1.2ha）
園路広場、修景施設、休養施設、教養施設など
- ・ 指定管理期間 平成22年4月1日～平成27年3月31日

収 益 事 業

[113, 176, 392 円]

1 売店等の運営

(1) 売店運営 (28ヶ所)

- ・ 常設売店 等々力緑地1ヶ所、夢見ヶ崎動物公園1ヶ所
- ・ 臨時売店 等々力緑地22ヶ所、緑ヶ丘霊園1ヶ所、ばら苑3ヶ所

(2) 食堂運営 (3ヶ所)

- ・ 常設食堂 等々力緑地1ヶ所
- ・ 臨時食堂 等々力緑地2ヶ所

(3) 自動販売機運営 (49基)

- ・ 等々力緑地、ほか13公園

2 有料駐車場の運営 (12ヶ所)

- ・ 等々力緑地 中央駐車場、南駐車場、市民ミュージアム前駐車場、東駐車場、等々力緑地内臨時駐車場
- ・ 生田緑地 生田緑地内ばら苑臨時駐車場
- ・ 大師公園 大師公園駐車場
- ・ 富士見公園 富士見公園東駐車場
- ・ 王禅寺ふるさと公園 王禅寺ふるさと公園駐車場
- ・ 多摩川緑地 宇奈根地区駐車場、瀬田地区駐車場
- ・ 稲田公園 稲田公園駐車場 (3月より新設)

「年度利用台数比較表」

駐 車 場 名	利 用 台 数		比 較	
	26年度	25年度	増△減	比 率
等々力緑地中央	46,967台	36,611台	10,356台	128.3%
等々力緑地南	60,081台	56,280台	3,801台	106.8%
市民ミュージアム前	72,739台	67,819台	4,920台	107.3%
等々力緑地東	27,760台	21,508台	6,252台	129.1%
等々力緑地内臨時	7,577台	8,731台	△1,154台	86.8%
生田緑地内ばら苑	9,226台	7,691台	1,535台	120.0%
大 師 公 園	45,397台	42,531台	2,866台	106.7%
富 士 見 公 園 東	28,008台	28,726台	△718台	97.5%
王禅寺ふるさと公園	18,623台	17,802台	821台	104.6%
多摩川緑地宇奈根地区	10,688台	11,118台	△430台	96.1%
多摩川緑地瀬田地区	15,555台	17,077台	△1,522台	91.1%
稲 田 公 園	1,373台	台	1,373台	%
合 計	343,994台	315,894台	28,100台	108.9%

II 法人運営に関する事項

1 評議員及び役員等

[21, 293, 781 円]

(1) 評議員(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	推薦団体等
評議員	板野 肇子	川崎市地域女性連絡協議会
評議員	小笠原茂春	青少年育成連盟
評議員	須山 禎治	四谷町内会公園愛護会
評議員	中野 敏雄	(公財)川崎市スポーツ協会
評議員	平田 徳夫	学識経験者(司法書士)
評議員	山本 泰子	国際ソロプチミスト川崎

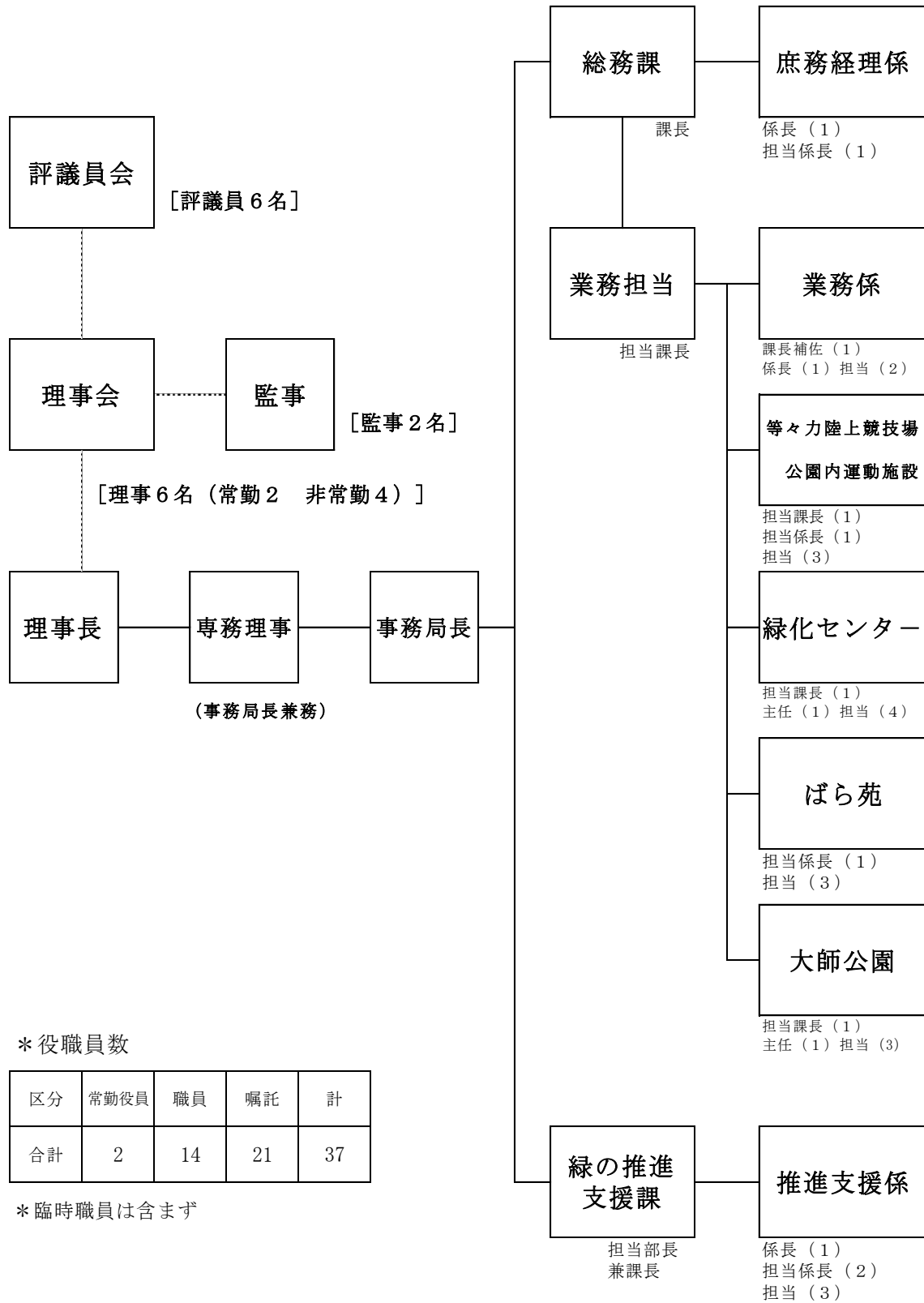
(2) 役員(平成27年3月31日現在)

役職名	氏名	推薦団体等
理事	篠田 隆志	代表理事(理事長)専任
理事	栗原 薫	業務執行理事(専務理事)専任
理事	青木恵美子	川崎市地域女性連絡協議会
理事	小泉 幸洋	川崎商工会議所
理事	関口 鐘雪	川崎市防犯協会連合会(多摩防犯協会)
理事	田中 明	緑の活動団体荏宿町会
監事	池上 英嗣	池上会計事務所(公認会計士・税理士)
監事	菅原 康俊	菅原会計総合事務所(税理士)

(3) 役職員(平成27年3月31日)

区分	常勤役職員				臨時職員	合計
	役員	正職員	嘱託職員	計		
理事長	1			1		1
専務理事	1			1		1
事務局長	(専務兼務)					
総務課		12	16	28	52	80
緑の推進支援課		2	5	7	3	10
合計	2	14	21	37	55	92

2 組織図



* 役職員数

区分	常勤役員	職員	嘱託	計
合計	2	14	21	37

* 臨時職員は含まず

3 評議員会・理事会事項

評議員会

区 分	開催年月日	決議事項等
第1回評議員会	平成26年6月13日	決議事項 ・平成25年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業報告について ・平成25年度公益財団法人川崎市公園緑地協会決算について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会役員等の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)について 報告事項 ・ゴルフ事業特別会計決算整理報告について ・平成26年度事業の執行状況について
臨時評議員会	平成27年3月30日	決議事項 ・公益財団法人川崎市公園緑地協会常勤役員の報酬額等について

理事会

区 分	開催年月日	決議事項等
第1回理事会	平成26年5月22日	決議事項 ・平成25年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業報告について ・平成25年度公益財団法人川崎市公園緑地協会決算について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会役員等の報酬並びに費用に関する規程の一部改正(案)について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会職員給与の額の変更について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会定時評議員会の開催について 報告事項 ・ゴルフ事業特別会計決算整理報告について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会理事長及び専務理事の職務の執行状況について
第2回理事会	平成27年3月20日	決議事項 ・平成27年度公益財団法人川崎市公園緑地協会事業計画(案)について ・平成27年度公益財団法人川崎市公園緑地協会予算(案)について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会有料駐車場管理規程の一部改正(案)について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会職員給与の額の変更について ・公益財団法人川崎市公園緑地協会臨時評議員会の開催について 報告事項 ・公益財団法人川崎市公園緑地協会代表理事(理事長)及び業務執行理事(専務理事)の職務の執行状況について